

「研修会等名称」

大学評価学会第5回全国大会

場所：大阪大学

期間：2008年3月15日

1. 研修の内容

大学評価が義務付けられたのをきっかけにこの学会が創設されたのを記憶しています。

徐々に参加者も増加するなど、認知度を高めているようです。

今回は、シンポジウムと報告の2本立てでした。シンポジウムはHarteloh教授（オランダ：エラスムス実践哲学研究所）、宮原氏（富士ゼロックス元社長）などの基調講演後、討議が行われました。

報告は、大学職員の働き甲斐、国立大学法人化、認証評価機関、ハラスメントなどを共通テーマにして、分科会方式で行われました。

## 2. 研修の成果

今回の共通テーマは大学教育の「質」でした。外国の方、外部の方の参加も多く、ステークホルダーからみた大学と現場で仕事をしているわれわれの関係について、考えるきっかけになりました。

## 3. 授業への研修成果の反映状況

直接講義に役立つことは多くないかもしれませんが、自ら取り組んでいる地域・大学間連携には、有用な情報を得たと思っております。

学部長	FD委員長	FD委員会	企画・広報課長	係